

第15回日本古典籍講習会（平成29年度） 実施要項

1 趣 旨

日本古典籍の整理・目録化を促進し、広く活用されるよう環境の整備を図るために、各所蔵機関の図書館員等を対象として書誌学の専門知識や整理方法の技術修得を目的に研修を行う。

2 主 催

人間文化研究機構国文学研究資料館
国立国会図書館

3 期 間 平成30年1月16日（火）～19日（金）（計4日間）

4 会 場

平成30年1月16日（火）～18日（木）
人間文化研究機構国文学研究資料館（東京都立川市緑町10-3）
平成30年1月19日（金）
国立国会図書館 東京本館（東京都千代田区永田町1-10-1）

5 研修科目及び講師

「第15回日本古典籍講習会（平成29年度） 時間割表」のとおり

6 対 象

日本の古典籍を所蔵する機関の職員で、現在古典籍を扱う業務を担当している者（経験年数概ね3年以内）。
1機関1名。

7 定 員 32名（応募多数の場合は、選考を行います。）

8 講習費 無料。ただし、交通費及び滞在費は受講者負担。

9 講習会に持参するもの

- ・ノートパソコン、タブレット、又はスマートフォン等のWi-Fiに接続してインターネットを利用できる端末
3日目の講義でインターネットを使用し、国文学研究資料館のデータベースを検索し目録を作成する実習を行います。Wi-Fi環境は同館で用意しております。※スマートフォンでも対応可能です。
- ・印鑑（出席簿押印用）
- ・鉛筆

10 申込み方法

参加申込書①に必要な事項をご記入のうえ、**平成29年10月27日（金）17時までにE-mailにてお申し込みください。**FAX、郵送でのお申込みは受け付けません。

- ① 参加申込書は、http://www.nijl.ac.jp/pages/event/seminar/2017/old_books.htmlよりダウンロードしてください。
- ② 件名は『第15回日本古典籍講習会（H29）申込み（受講者所属機関）』としてください。
- ③ E-mailの宛先は、event@nijl.ac.jp（国文学研究資料館学術情報課企画広報係宛）です。
- ④ お申込みのメールを受領後、国文学研究資料館企画広報係より受信確認のメールを送ります。お申込みのメールを送付した日の翌日（土日祝日は除く）までに同係からのメールが届かない場合は、下記12の問い合わせ先までご連絡ください。

11 その他

万一自然災害による交通機関等への影響等が予想される場合は、講習会を中止することがありますので御留意ください。

12 問い合わせ先

国文学研究資料館 管理部学術情報課 企画広報係 TEL 050-5533-2910 E-mail event@nijl.ac.jp

第15回日本古典籍講習会（平成29年度） 時間割表

日 時 平成30年1月16日（火）～19日（金）

場 所 国文学研究資料館 大会議室（2階）

国立国会図書館 東京本館 大会議室（新館3階）

受付開始 9:30～

時 間	題 目	講 師
【第1日】1月16日（火） 進行 午前：恋田知子（国文学研究資料館助教） 午後：クリストファー・リーブズ（国文学研究資料館助教）		
10:00～10:30 （30分）	開講式・オリエンテーション	恋田知子（国文学研究資料館助教）
10:30～11:20 （50分）	【講義】日本古典籍の基礎知識 「はじめての古典籍」	神作研一（国文学研究資料館教授）
11:20～12:40 （80分）	【昼食・休憩】 通常展示「和書のさまざま」 見学（受講生各自）	
12:40～13:30 （50分）	【講義】くずし字について	恋田知子（国文学研究資料館助教）
13:40～14:30 （50分）	【講義】表紙の文様について	齋藤真麻理（国文学研究資料館教授）
14:40～15:30 （50分）	【講義】写本について 「奥書・識語を中心に」	小山順子（国文学研究資料館准教授）
15:40～16:30 （50分）	【講義】版本について 「刊記の読み方を中心に」	木越俊介（国文学研究資料館准教授）
16:40～17:30 （50分）	国文学研究資料館閲覧室と書庫の見学	和田洋一（国文学研究資料館学術情報課専門員）

※懇親会

時 間	題 目	講 師
<p>【第2日】1月17日(水)</p> <p>進行 午前：ダヴァン・ディディエ(国文学研究資料館准教授)</p> <p>午後：小山順子(国文学研究資料館准教授)</p>		
10:00~10:50 (50分)	【講義】装丁について	落合博志(国文学研究資料館教授)
11:00~11:50 (50分)	【講義】江戸の出版文化について	入口敦志(国文学研究資料館准教授)
11:50~13:30 (100分)	<p>【昼食と展示見学】</p> <p>通常展示「和書のさまざま」</p> <p>A班 11:50~12:00 休憩 12:00~12:40 見学 12:40~13:30 昼食・休憩</p> <p>B班 11:50~12:40 昼食・休憩 12:40~13:20 見学 13:20~13:30 休憩</p>	<p>展示解説</p> <p>落合博志(国文学研究資料館教授)</p> <p>入口敦志(国文学研究資料館准教授)</p>
13:30~14:20 (50分)	【講義】近代文献について 「奥付の読み方」	谷川恵一(国文学研究資料館教授)
14:30~16:00 (90分)	【講義】蔵書印について① 「蔵書印の見方・読み方(概説)」	堀川貴司(慶應義塾大学附属研究所 斯道文庫教授)
16:10~17:00 (50分)	【講義】蔵書印について② 「蔵書印の見方・読み方(実習)」	青田寿美(国文学研究資料館准教授)

時 間	題 目	講 師
【第3日】1月18日(木) 進行/和田洋一(国文学研究資料館学術情報課専門員)		
10:00~11:50 (110分)	【講義】国文学研究資料館 和古書目録データベースの作成	増井ゆう子(国文学研究資料館古典籍 共同研究事業センター事務室副室長) 飯沼邦恵(国文学研究資料館学術情報 課古典資料目録係長)
11:50~13:00 (70分)	【昼食・休憩】 通常展示「和書のさまざま」 見学(受講生各自)	
13:10~15:00 (110分)	【実習】国文学研究資料館和古書目録の作成	増井ゆう子(国文学研究資料館古典籍 共同研究事業センター事務室副室長) 和田洋一(国文学研究資料館学術情報 課専門員) 飯沼邦恵(国文学研究資料館学術情報 課古典資料目録係長)
15:10~16:00 (50分)	【講義】日本語の歴史的典籍の データベースについて	松原恵(国文学研究資料館古典籍共同 研究事業センター事務室古典籍デー タベース係長)
16:10~17:00 (50分)	質疑応答・意見交換	

時 間	題 目	講 師
【第4日】1月19日（金）		
10:00～10:05 （5分）	挨拶	飛田由美（国立国会図書館利用者サービス部人文課長）
10:05～10:10 （5分）	事務連絡	国立国会図書館関西館図書館協力課 研修交流係
10:10～11:00 （50分）	【講義】国立国会図書館における 和古書書誌データ作成	豊田さおり（国立国会図書館利用者サービス部人文課古典籍係長）
11:10～12:00 （50分）	【講義】国立国会図書館における 古典籍資料の電子化（*）	服部智（国立国会図書館利用者サービス部人文課古典籍係）
12:00～13:00 （60分）	【昼食・休憩】	
13:00～13:50 （50分）	【講義】図書館における 資料保存の考え方	青木留美子（国立国会図書館収集書誌部 資料保存課主査）
14:00～15:20 （80分）	【実習】四つ目綴じ・簡易帙の作製	宇野理恵子（国立国会図書館収集書誌部 資料保存課和装本保存係長） 青木留美子（国立国会図書館収集書誌部 資料保存課主査） 佐々木紫乃（国立国会図書館収集書誌部 資料保存課副主査）
15:30～16:20 （50分）	国立国会図書館古典籍資料書庫の 見学・資料紹介	国立国会図書館利用者サービス部人文課古典籍係
16:25～16:50 （25分）	質疑応答・意見交換	
16:50～17:00 （10分）	閉講式	石渡裕子（国立国会図書館利用者サービス部長）

（*）デジタル化の企画、仕様、権利処理など、資料デジタル化一般については、国立国会図書館遠隔研修教材「資料デジタル化の基礎」<<http://training.ndl.go.jp/course/under.html?id=47>>をご参照ください。